

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 令和 7年 4月 1日				
事業所名		公表日 令和 7年 4月 1日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境・ 体制・ 整備 運営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	1人 35%	2人 65%	標準化された教材はないので、今後必要に応じて教材を増やしていく予定です	訪問先それぞれで解決すべき課題が異なるため、教員教材があれば質の高い訪問支援になるかは不明であるため、他施設の訪問支援の工夫している点等の情報交換を行いより良いものに改善したいと考えております
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	3人 100%		配置人数は配置基準を満たしていますが、職員を増員していく予定です	
業務 改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	3人 100%		PDCAサイクルに沿って業務改善を図っております	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3人 100%		成長療育支援システムHUGを活用した、評価表によりアンケートを毎年行っています	
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3人 100%		月一回の運営会議や職員面談を通して意見等を把握しています	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		3人 100%		
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3人 100%		毎月1回の内部研修と各職員のニーズに応じた研修に参加していただいております	
適切 な 支 援 の 提 供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	3人 100%		アセスメントにおいて子供と保護者のニーズは必ずお聞きし計画に反映させております。また、訪問先のニーズも伺い作成しております	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3人 100%		児童発達支援管理責任者が訪問支援員と共通理解の下でお子様の最善の利益を考慮しております	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	3人 100%		作成前に訪問先施設の担当者の方に聞き取りを行い意向を盛り込んでいる	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3人 100%		常に計画に沿った支援を行っております	
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3人 100%		標準化されたアセスメントツールを活用しています	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	3人 100%		保育所等訪問支援ガイドラインを活用し計画作成しております	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3人 100%		常に計画に沿った支援を行っております	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3人 100%		支援開始前にミーティングにて支援の内容と役割を明確にし支援を行っております	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3人 100%		支援終了後に報告書をまとめ気づいた点等を保護者や訪問先職員と共有している	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	3人 100%		訪問先の支援手法等を尊重することを念頭に支援を行っています	理念をしっかり伺ってきたい
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	3人 100%		支援毎に必ず記録を取ることを徹底している		
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	2人 65%	1人 35%	保育所等訪問支援のご依頼がある都度、保護者及び訪問先の意向を聞き取り見直しの必要性を判断している		

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3人 100%		当該児童のことをよく理解した児童発達支援管理責任者と訪問支援員が参画している	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3人 100%		運営規定にも規定しておりますが地域及び関係機関との連携に努めております	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3人 100%		サポートブックを作成し情報共有と相互理解を行っております	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	3人 100%		研修計画と各職員のニーズに合わせ外部研修へ参加していただいております。	
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	3人 100%		参加させていただいております	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	3人 100%		成長療育支援システムHUGを活用し日頃から保護者と状況等を共有している	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1人 35%	2人 65%	保護者様のニーズに合ったペアトレを検討してまいります	
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3人 100%		契約時や担当者会議の際に説明させていただいております	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	3人 100%		担当者会議の際に事業の趣旨や訪問支援の目的を必ずご説明させていただいております	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3人 100%		お子様の意向と家族の意向を聞き取りさせていただいたうえで作成しております	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	3人 100%		保育所等訪問支援計画を提示し説明を行い、同意を得ています	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	3人 100%		定期的かつ適宜相談いただいております	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		3人 100%	父母の会の在り方を検討してまいります	
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3人 100%		すぐに対応できる体制を整えております	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	3人 100%		毎月お便りの発行を成長療育支援システムHUGを活用し行っています。また、LINEの活用もおこなっております	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3人 100%		書類は書庫を施錠管理し、職員も守秘義務を徹底しております	
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	3人 100%		視覚支援を活用した情報伝達や、文章でお伝えすることで記録として残るように配慮させていただいております	
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	3人 100%		訪問先からの相談に応じる体制を整え対応させていただいております	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	3人 100%		訪問先施設とのカンファレンスは訪問支援員と訪問先の担当者の方と両者の都合の合う時に行っていますが、実施後はカンファレンスを基本行います	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	3人 100%		訪問支援後は支援内容を成長療育支援システムHUGを活用し行っています。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3人 100%		知り得た個人情報は個人情報取り扱いマニュアルに沿って行っております	

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	3人 100%		相談は支援中でも応じれるようにしております。また、助言等は具体的に伝えることを念頭に対応させていただいております	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3人 100%		各マニュアルを策定及び年一回見直し等の整備を行い周知しております	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3人 100%		安全計画に沿った必要な研修と訓練を行っております	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3人 100%		些細なことでもヒヤリハットに記録を残し事業所内でミーティング時に共有しています	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3人 100%		虐待防止委員会を設置し、研修の機会も設けている	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	3人 100%		いかなる状況においても拘束は致しませんが、組織的に決定し「切迫性」「日代替性」「一時性」の3つの要件を満たす場合かつ、個別支援計画に記載し、保護者様に内容を説明したうえで、承諾を得るようにしています	